

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年9月14日(2023.9.14)

【公開番号】特開2022-46165(P2022-46165A)

【公開日】令和4年3月23日(2022.3.23)

【年通号数】公開公報(特許)2022-051

【出願番号】特願2020-152080(P2020-152080)

【国際特許分類】

G 0 6 F 1 3 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

【 F I 】

G 0 6 F 1 3 / 0 0 5 4 0 P

G 0 6 F 1 3 / 0 0 5 4 0 C

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月6日(2023.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通知内容と当該通知内容を識別するための通知ID情報とを対応付けて記憶するクラウドストレージと、前記通知内容が通知されるべきユーザーのユーザーID情報と前記通知ID情報とを紐づけて管理する管理部にアクセス可能なクラウドサーバとの両方と通信可能なコンピュータを、

前記クラウドストレージから、前記対応付けられた通知内容と通知ID情報とを取得する第一取得手段、

前記コンピュータを利用しているユーザーのユーザーID情報を前記クラウドサーバに送信し、当該送信したユーザーID情報に紐づけて前記管理部で管理されている通知ID情報を前記クラウドサーバから取得する第二取得手段、

前記第一取得手段で取得した通知内容のうち、前記第二取得手段で取得した通知ID情報と同じ通知ID情報に対応付けられている通知内容を、表示部に表示するように制御する制御手段、

として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項2】

前記管理部において紐づけて管理されるユーザーID情報は、前記通知内容の通知対象を示すターゲット条件に該当するユーザーのユーザーID情報である、ことを特徴とする請求項1に記載のプログラム。

40

【請求項3】

前記第一取得手段は、前記第二取得手段で前記クラウドサーバから前記通知ID情報を取得する前に、前記クラウドストレージから、前記対応付けられた前記通知内容と前記通知ID情報とを取得することを特徴とする請求項1または2に記載のプログラム。

【請求項4】

前記第一取得手段は、前記コンピュータを利用しているユーザーをターゲットとする通知内容であるか否か判断することなく、前記クラウドストレージから、前記対応付けられた前記通知内容と前記通知ID情報とを取得することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載のプログラム。

【請求項5】

50

前記第一取得手段は、前記クラウドストレージから、第一の時間間隔で、前記通知内容  
と前記通知 I D 情報とについてのバージョンを示す最新の通知バージョン情報を取得し、  
当該取得した最新の通知バージョン情報と前記第一取得手段により既に取得済みの前記通  
知内容と前記通知 I D 情報とについての通知バージョン情報とを比較し、最新の通知バ  
ージョン情報が新たな通知バージョン情報である場合に、当該最新の通知バージョン情報に  
対応する前記通知内容と前記通知 I D 情報とを前記クラウドストレージから取得するこ  
とを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記第一取得手段は、前記既に取得済みの前記通知内容と前記通知 I D 情報についての  
通知バージョン情報が前記最新の通知バージョン情報に対応する場合、前記通知内容と前  
記通知 I D 情報との取得を行わないことを特徴とする請求項 5 に記載のプログラム。

10

【請求項 7】

前記第二取得手段は、第二の時間間隔で、前記ユーザー I D 情報を前記クラウドサー  
バに送信することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記第一取得手段は、前記クラウドストレージから、前記対応付けられた通知内容と通  
知 I D 情報とターゲットのタイプを示すターゲットタイプとを取得し、

前記第二取得手段は、前記ターゲットタイプが、サーバ側での確認が必要なタイプであ  
る場合に、前記ユーザー I D 情報を前記クラウドサーバに送信することを特徴とする請求  
項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載のプログラム。

20

【請求項 9】

前記管理部は、前記通知 I D 情報に対してさらにユニークなアイテム I D 情報を紐づけ  
て管理し、

前記第二取得手段は、前記コンピュータを利用しているユーザーのユーザー I D 情報を  
前記クラウドサーバに送信し、当該送信したユーザー I D 情報に紐づけて前記管理部で管  
理されている前記通知 I D 情報と、当該通知 I D 情報に紐づけされているアイテム I D 情  
報とを取得し、

前記制御手段は、前記通知 I D 情報に紐づけされているアイテム I D 情報がある場合、  
前記通知 I D 情報と前記アイテム I D 情報とを組み合わせた I D 情報を用いて、表示対象  
の通知内容を決定することを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載のプログラ  
ム。

30

【請求項 10】

前記管理部は、ユーザーの属性情報または行動情報を収集したデータベースから抽出さ  
れた前記ターゲット条件に該当するユーザーのユーザー I D 情報と、前記通知 I D 情報と  
を紐づけて管理することを特徴とする請求項 2 に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記制御手段は、前記第一取得手段で取得した通知内容のうち、過去に表示した通知情  
報を除き、かつ、前記第二取得手段で取得した通知 I D 情報と同じ通知 I D 情報に対応付  
けられている通知内容を、表示部に表示するように制御することを特徴とする請求項 1 に  
記載のプログラム。

40

【請求項 12】

前記制御手段は、表示タイミングが重複する表示対象の通知情報がある場合、所定の条  
件に従った優先度が高い通知情報から表示するように表示対象の通知情報を決定するこ  
とを特徴とする請求項 1 乃至 11 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 13】

通知内容と当該通知内容を識別するための通知 I D 情報とを対応付けて記憶するクラウ  
ドストレージと、前記通知内容が通知されるべきユーザーのユーザー I D 情報と前記通知  
I D 情報とを紐づけて管理する管理部にアクセス可能なクラウドサーバとの両方と通信可  
能な情報処理装置であって、

前記クラウドストレージから、前記対応付けられた通知内容と通知 I D 情報とを取得す

50

る第一取得手段と、

前記情報処理装置を利用しているユーザーのユーザーID情報を前記クラウドサーバに送信し、当該送信したユーザーID情報に紐づけて前記管理部で管理されている通知ID情報を前記クラウドサーバから取得する第二取得手段と、

前記第一取得手段で取得した通知内容のうち、前記第二取得手段で取得した通知ID情報と同じ通知ID情報に対応付けられている通知内容を、表示部に表示するように制御する制御手段と、

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項14】

通知内容と当該通知内容を識別するための通知ID情報とを対応付けて記憶するクラウドストレージと、前記通知内容が通知されるべきユーザーのユーザーID情報と前記通知ID情報とを紐づけて管理する管理部にアクセス可能なクラウドサーバとの両方と通信可能な情報処理装置の制御方法であって、

前記クラウドストレージから、前記対応付けられた通知内容と通知ID情報とを取得する第一取得工程と、

前記情報処理装置を利用しているユーザーのユーザーID情報を前記クラウドサーバに送信し、当該送信したユーザーID情報に紐づけて前記管理部で管理されている通知ID情報を前記クラウドサーバから取得する第二取得工程と、

前記第一取得工程で取得した通知内容のうち、前記第二取得工程で取得した通知ID情報と同じ通知ID情報に対応付けられている通知内容を、表示部に表示するように制御する制御工程と、

を有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項15】

通知内容と当該通知内容を識別するための通知ID情報とを対応付けて記憶するクラウドストレージと、

前記通知内容が通知されるべきユーザーのユーザーID情報と前記通知ID情報とを紐づけて管理する管理部にアクセス可能なクラウドサーバと、

前記クラウドストレージおよび前記クラウドサーバと通信可能な情報処理装置と、を有する情報処理システムであって、

前記情報処理装置は、

前記クラウドストレージから、前記対応付けられた通知内容と通知ID情報とを取得する第一取得手段と、

前記情報処理装置を利用しているユーザーのユーザーID情報を前記クラウドサーバに送信し、当該送信したユーザーID情報に紐づけて前記管理部で管理されている通知ID情報を前記クラウドサーバから取得する第二取得手段と、

前記第一取得手段で取得した通知内容のうち、前記第二取得手段で取得した通知ID情報と同じ通知ID情報に対応付けられている通知内容を、表示部に表示するように制御する制御手段と、

を有することを特徴とする情報処理システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の一態様に係るプログラムは、通知内容と当該通知内容を識別するための通知ID情報とを対応付けて記憶するクラウドストレージと、前記通知内容が通知されるべきユーザーのユーザーID情報と前記通知ID情報とを紐づけて管理する管理部にアクセス可能なクラウドサーバとの両方と通信可能なコンピュータを、前記クラウドストレージから、前記対応付けられた通知内容と通知ID情報とを取得する第一取得手段、前記コンピュ

10

20

30

40

50

ータを利用しているユーザーのユーザーID情報を前記クラウドサーバに送信し、当該送信したユーザーID情報に紐づけて前記管理部で管理されている通知ID情報を前記クラウドサーバから取得する第二取得手段、前記第一取得手段で取得した通知内容のうち、前記第二取得手段で取得した通知ID情報と同じ通知ID情報に対応付けられている通知内容を、表示部に表示するように制御する制御手段、として機能させることを特徴とする。

10

20

30

40

50